TAXAN

取扱説明書

eZ-Net Manager

機器を使用する前に本マニュアルを十分にお読みください。また、以後も参照できるよう保管してください。

バージョン1.7

目次

eZ-Net Managerについて 3
ご使用になる前に 3
インストール手順 4
ログイン 6
マネージメント ソフトウェア プログラムの初期画面 7
プロジェクタの検索 9
グループの設定 11
グループ情報画面 12
グループの削除 13
名前の追加 14
表示の制御 15
履歴ファイル 16
メモ 17

eZ-Net Managerについて

eZ-Net Managerを使用すると、ローカル エリア ネットワーク経由で、1つ以上のプロジェクタをより簡単に制御できます。
eZ-Net ManagerをPCにインストールすると、マウスを数回クリックするのみで、さまざまな動作を制御できます。

ご使用になる前に

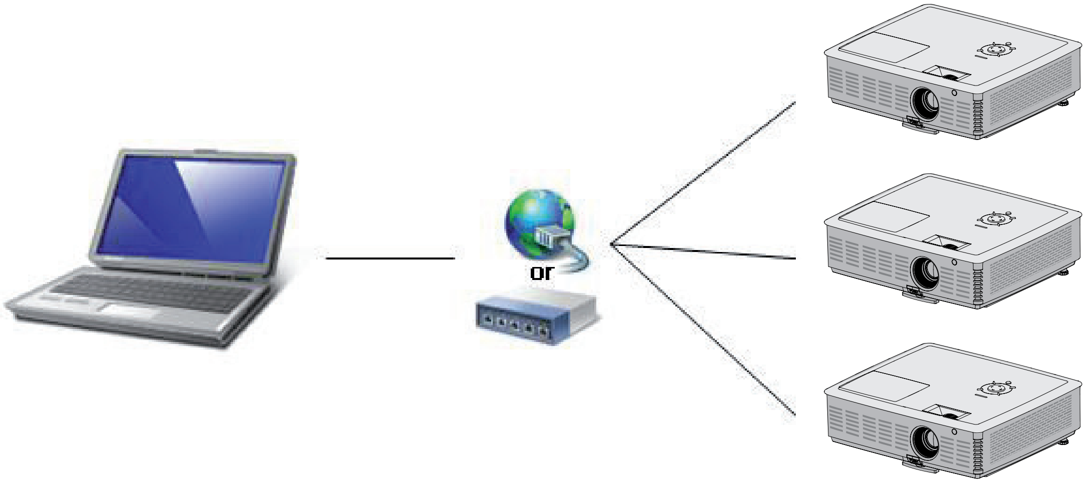
使用の前に、次のことを確認してください。

■ イーサネット コントローラ
- MCU + イーサネット
- IEEE 802.3、10Base- T
- 8 KBのTx/Rxバッファ

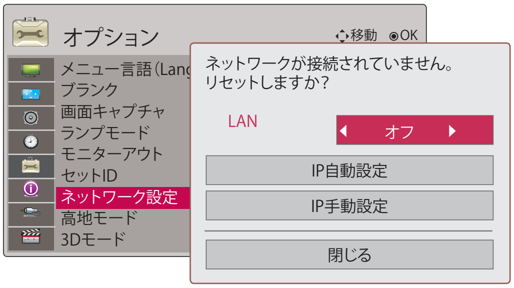
■ eZ-Net Managerの機能
- LAN（ローカル エリア ネットワーク）
- Windows XP ProfessionalおよびWindow Vista 32ビット版との互換性
- ネットワーク
  - オールインワンのプログラム
  - LANネットワークを使用する場合の、シリアル距離の延長
- シングル/グループ
  - LANネットワークの制御
  - 複数のプロジェクタを接続できます。
- プロジェクタの自動検索
  - プロジェクタを自動的に検索します（同一ゲートウェイ）。

インストール手順

1. プロジェクタのイーサネット環境の確立
   ケース1) クロス ケーブルを使用して、PCをプロジェクタに直接接続する場合
   ケース2) ルーター（スイッチ）を使用して、LAN（ローカル エリア ネットワーク）経由でインストールする場合



2. プロジェクタのOSD経由でのIP設定
   ステップ1) [オプション] - [ネットワーク設定] - [IP自動設定]/[IP手動設定]を選択します。
   ステップ2) [IP手動設定]の場合：IP設定
   ステップ3) [情報] – [IPアドレス]で、IPアドレスを確認します。



3. インストール済みのeZ-Net Managerプログラムの削除
（他のモデルまたは前のバージョンのeZ-Net Managerプログラムがインストールされている場合は、ステップ1とステップ2の両方を実行します。）

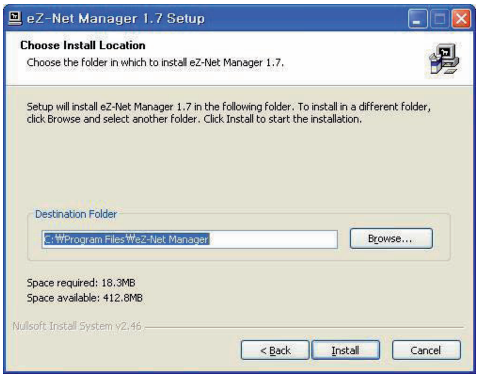
ステップ1) [スタート]→**[設定]→[コントロール パネル]→[プログラムの追加と削除]で、eZ-Net Manager プログラムを削除します。**
ステップ2) C:₩ **Program Filesのフォルダからe Z-Net Managerのフォルダを削除します。**

4. eZ-Net Managerプログラムの実行

1) ホーム＞サポート＞ダウンロード＞ソフトウェア
ダウンロードにて　eZ-net Manager [3.2 MB] を
選択します。

2) インストールされたプログラムが起動する
と、eZ-Net Managerの設定画面が表示され
ます。次へ[Next]ボタンをクリックします。

3) インストール先フォルダを選択し、[Install（イン
ストール）]をクリックします。



4) eZ-Net Managerプログラムがインストール
されます。

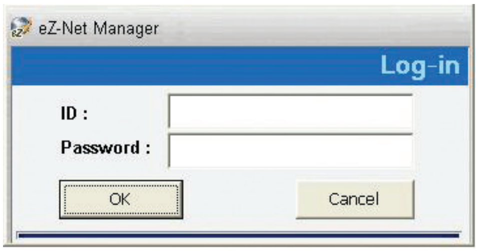
5) インストールが完了すると、eZ-Net Manager
アイコンが画面に表示されます。

* プログラムを削除するには、eZ-Net
Managerを閉じた後、インストール先フォル
ダでuninst.exeを実行するか、[プログラム
の追加と削除]で[削除]ボタンを押します。

ログイン

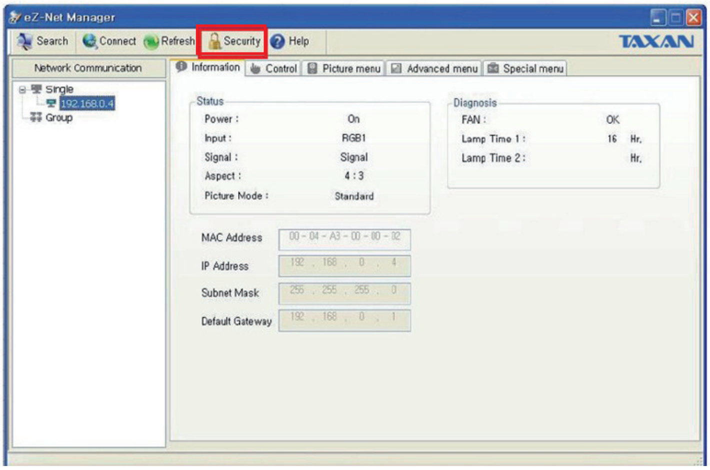
プログラムを起動すると、次のようなログイン画面が表示されます。
最初にプログラムを起動したときは、次のデフォルトのIDとパスワードが設定されています。

ID：Administrator　　　パスワード：0000

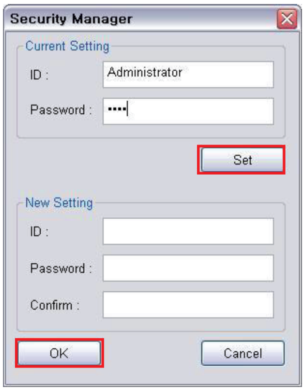


* 自分のIDまたはパスワードを紛失した場合は、プログラムをアンインストールして再度インストールします。

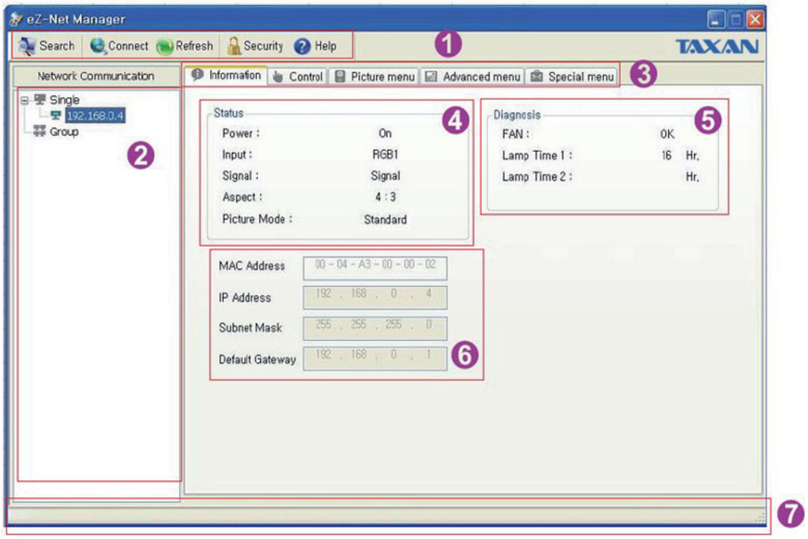
<IDとパスワードの変更方法>
1) ツールバーで[Security（セキュリティ）]を選択します。



[Current Setting（現在の設定）][Set（設定）][New Setting（新しい設定）][OK]

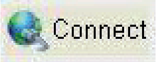


マネージメント ソフトウェア プログラムの初期画面



❶ ツールバー
[Search（検索）]、[Connect（接続）]、および[Help（ヘルプ）]が含まれています。

接続されたプロジェクタを検索および登録します。



選択されたプロジェクタに手動で接続できます。

選択されたタブ上の情報をリフレッシュできます。

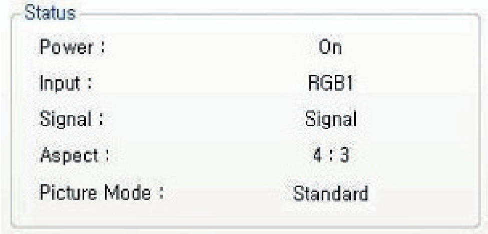
ログイン用のIDとパスワードを変更します。

プログラム情報が表示されます。

❷ プロジェクタ登録ウィンドウ
検索されたプロジェクタが表示され、プロジェクタ グループを作成できます。

❸ [Control（コントロール）]タブ
プロジェクタのコントロール機能が表示されます。

❹ 状態
選択されたプロジェクタの現在の状態が表示されます。

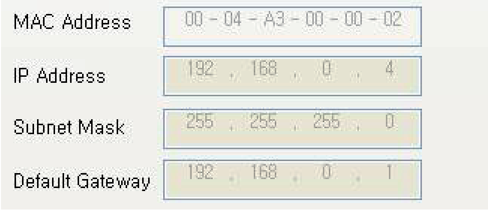


電源、入力、信号、アスペクト、投影モードなどの状態に関する情報を確認できます。

❺ 診断
選択されたプロジェクタのリアルタイムの状態が表示されます。

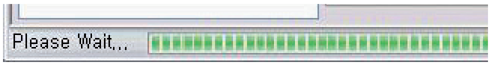
[FAN（ファン）]：接続されたプロジェクタのファンにエラーがあるかどうかが示されます。（正常：OK、故障：NG）
[Lamp Time1（ランプ時間1）]：ランプの使用時間が示されます。

❻ IP設定



接続されたプロジェクタのMACアドレス（ネットワークでの、その製品の一意のアドレス）およびIP関連の情報が示されます。

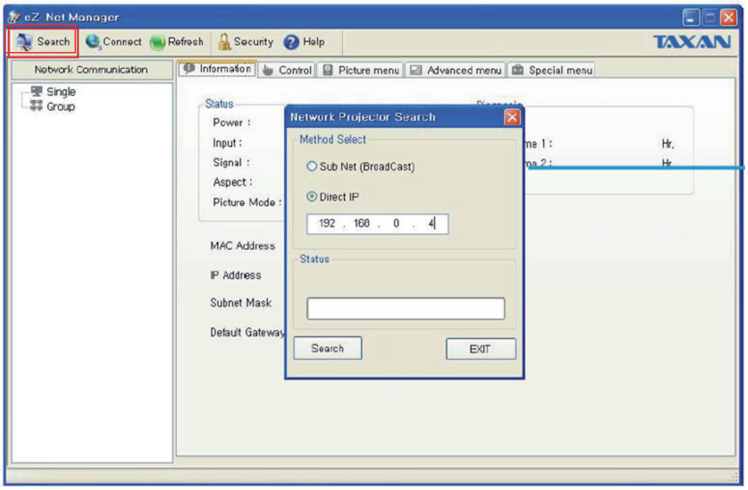
❼ 状態表示行



現在の進行状態が示されます。

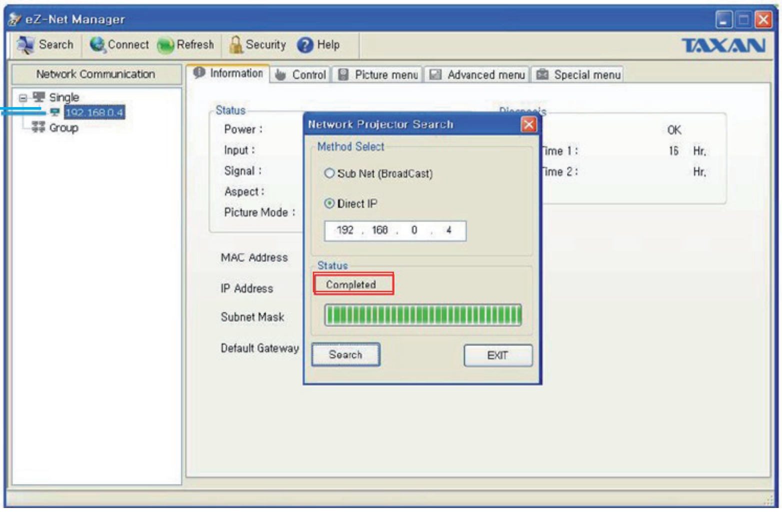
プロジェクタの検索

1. ツールバーの[Search (検索)]を押し、次に、IPアドレスを入力します。



プロジェクタからPCへの接続が確立されている場合は、[SubNet (Broadcast) (サブネット (ブロードキャスト))]を選択すると、IPアドレスを入力しなくても、自動的にプロジェクタが検索されます。

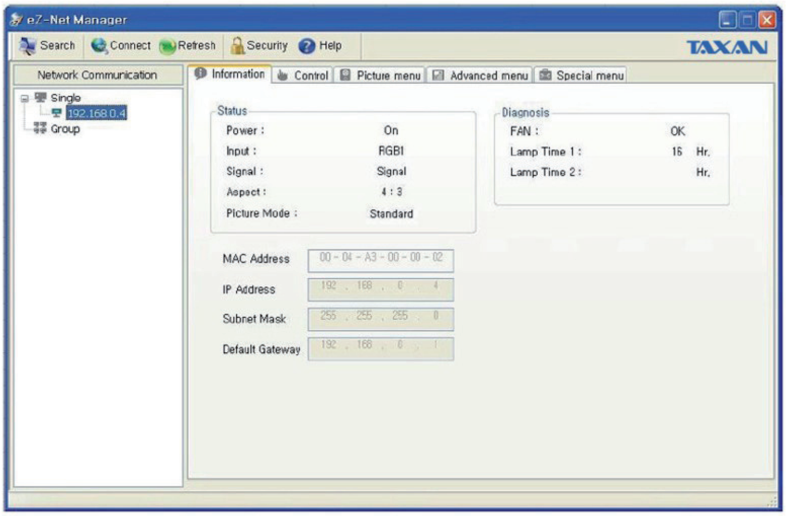
2. 目的のプロジェクタが正常に見つかった場合は、検索ウィンドウにプロジェクタ情報が表示されます。



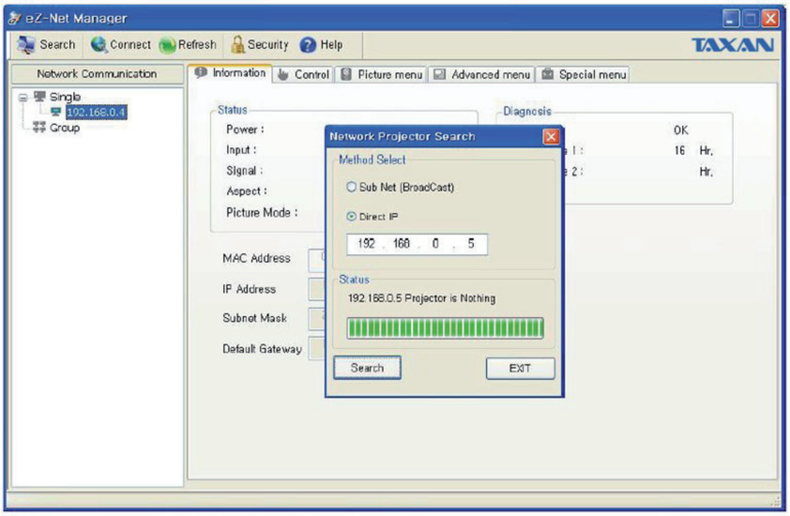
青いイメージ:ネットワーク接続は正常です。
赤いイメージ:ネットワークは接続されていません。
黄色いイメージ:ファンにエラーがあります。

* プロジェクタに有効なネットワーク情報がない場合、[Direct IP (ダイレクトIP)]検索は使用できません。

3. 登録されたIPアドレスに対するプロジェクタを選択すると、プロジェクタ情報がロードされます。

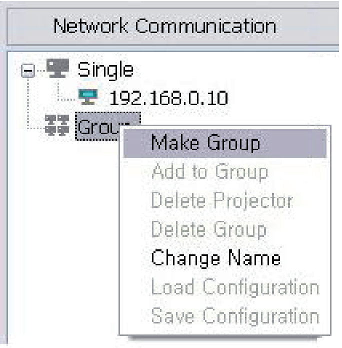


* 存在しないか、または接続されていないプロジェクタを選択すると、失敗します。

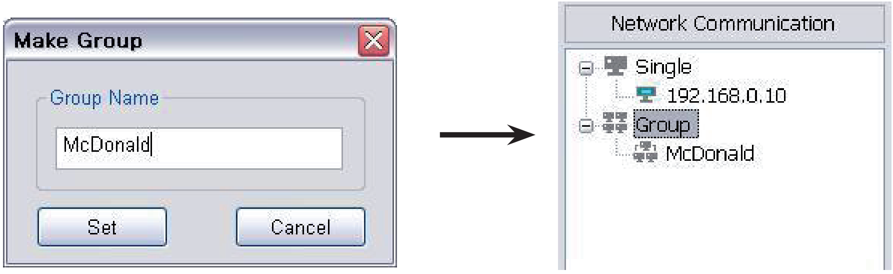


グループの設定

1. グループを選択し、右クリックして[Make Group（グループの作成）]を選択します。

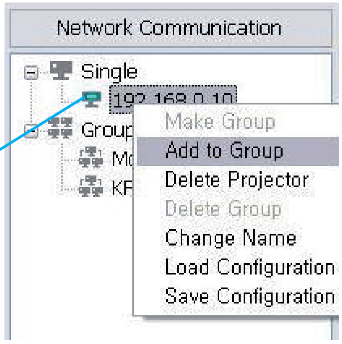


2. [Group Name（グループ名）]を入力し、[Set（設定）]をクリックします。

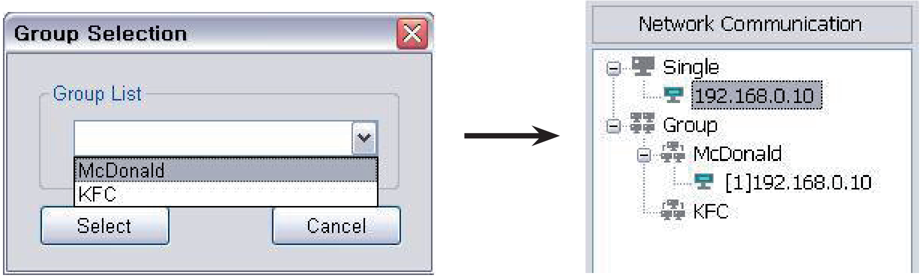


3. [Single（シングル）]内のプロジェクタを右クリックし、グループに追加して、[Add to Group（グループへの追加）]をクリックします。

ドラッグ アンド ドロップ インタフェース：追加先のグループにプロジェクタをドラッグ アンド ドロップして追加します。

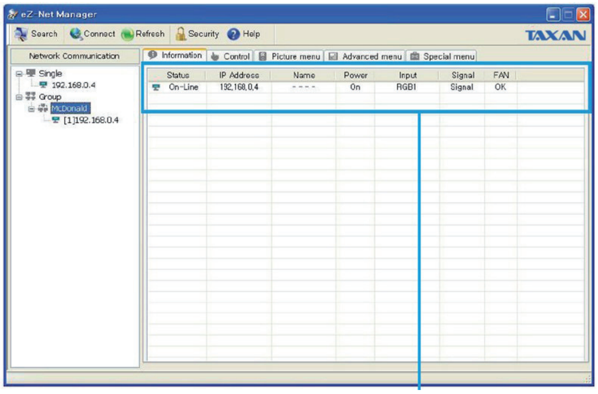


4. プロジェクタの追加先となるグループを選択します。



グループ情報画面

［情報］タブから選択したグループ内の、すべてのプロジェクタの状態をチェックできます。



[Status（状態）]：選択されたグループのネットワークの状態が表示されます。

[IPアドレス]：選択されたグループのIPアドレス情報が表示されます。

［Name（名前）］：選択されたグループの名前情報が表示されます。プロジェクタの名前が設定されていない場合は、名前には'- - - -'とマークが付けられます。

[電源]：選択されたグループの電源の状態が表示されます。

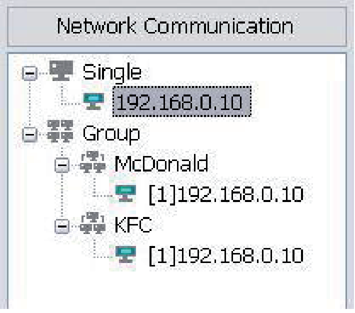
[入力]：選択されたグループの入力の状態が表示されます。

[Signal（信号）]：選択されたグループの信号条件が表示されます。

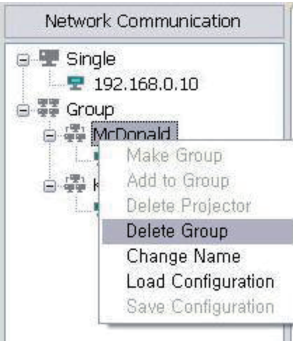
[FAN（ファン）]：選択されたグループ内の、各プロジェクタのファンの状態が表示されます。

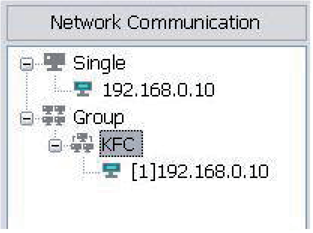
グループの削除

グループを削除するか、またはグループからプロジェクタを削除する場合、あるいは特定のプロジェクタをシングルで制御しないようにする場合は、そのプロジェクタを簡単に削除できます。

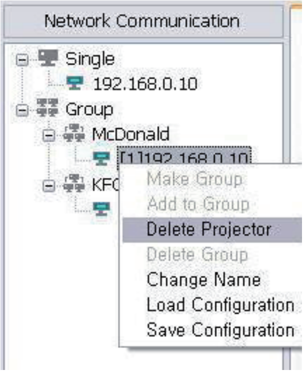


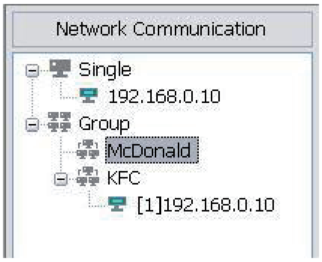
* グループ（例：McDonald）を削除する場合



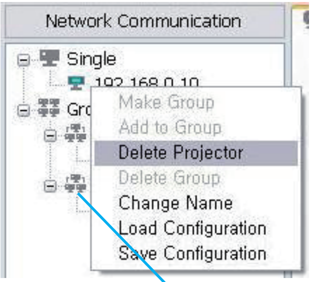


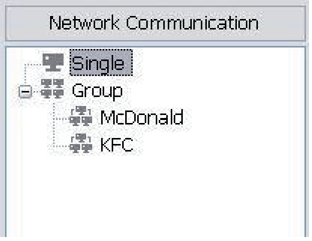
* グループからプロジェクタを削除する場合（例：McDonald内の192.168.0.10）





* [Single（シングル）]（例：192.168.0.10）からプロジェクタを削除する場合

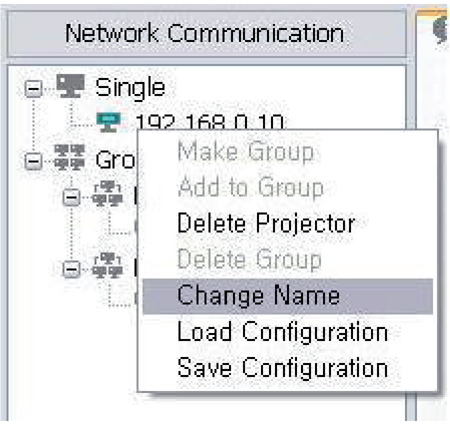




[Single（シングル）]から、グループにも含められているプロジェクタを削除すると、そのプロジェクタはグループからも削除されます。

名前の追加

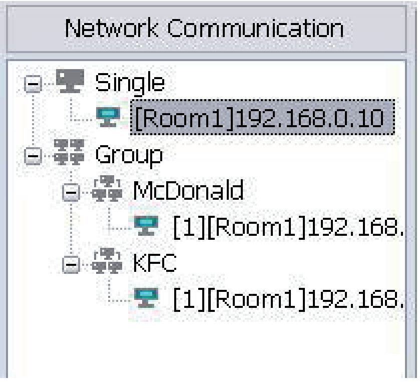
1.IPアドレス以外の名前を追加するには、プロジェクタのIPアドレス上でマウスを左クリックし、[Change Name（名前の変更）]を選択します。



2. 名前を書き込み、[Set（設定）]を選択します。

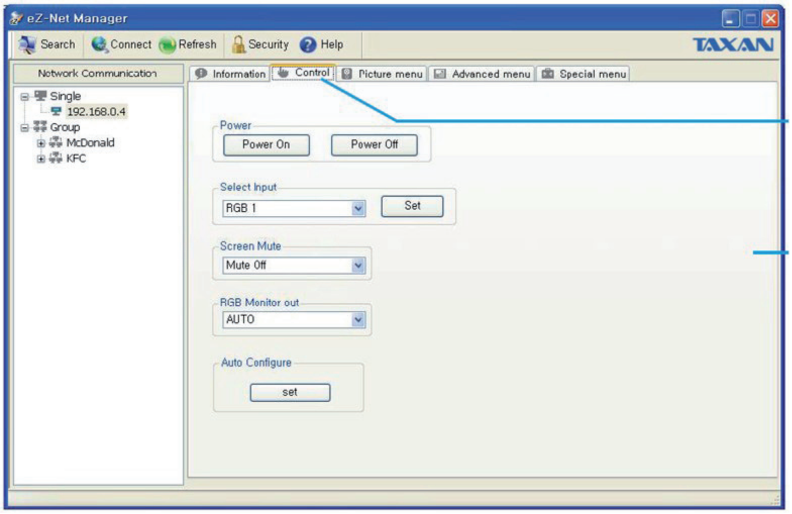
ブランクを指定すると、名前のない初期状態に戻すことができます。

3. IPアドレスの前に、設定された名前が角カッコ'[ ]'で囲んで示されます。



表示の制御

シングル プロジェクタ：[Network Communication（ネットワーク通信）]ウィンドウでプロジェクタを選択し、適切なタブで表示設定を調整します。
グループ プロジェクタ：グループの中の目的のプロジェクタをクリックし、適切なタブを選択することによって調整します。

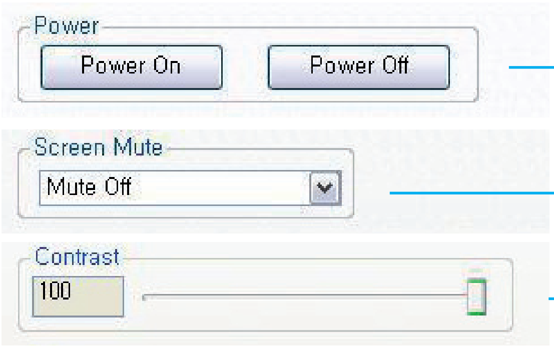


新しいタブが選択されるたびに、メイン ウィンドウがリフレッシュされて各機能の更新された情報が表示されます。

グループに複数のプロジェクタのエントリが含まれている場合は、メイン ウィンドウのリフレッシュおよび最新情報のロードは実行されません。このため、表示されている情報が、選択されたグループの現在の状態と異なることがあります。

* [Stand by（スタンバイ）]状態では、[Power On（電源オン）]ボタンを制御できます。
* eZ-Net Managerによってサポートされている機能は、プロジェクタのOSDによってサポートされているアイテムと同じではありません。
* 無効化されているメニューは、現在の入力状態では制御および設定できない機能となります。

[Control（コントロール）]タブを選択し、詳細を調整すると、表示設定がすぐに更新されます。
[Control（コントロール）]タブには、次のオプションがあります。



ボタンのタイプ

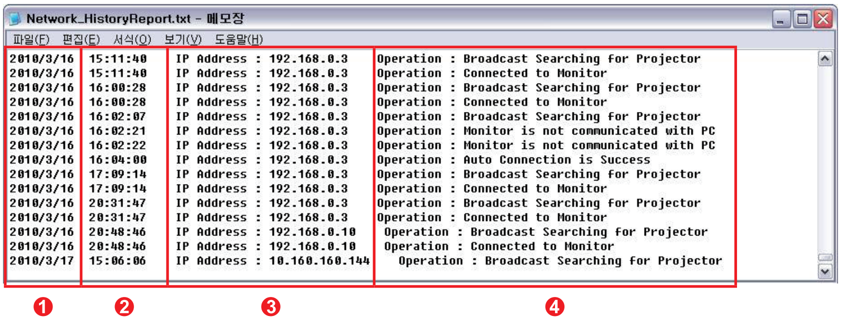
ドロップダウン コンボ ボックス タイプ

スライド バー タイプ

履歴ファイル

プログラムの操作中、警告および動作メッセージが履歴ファイルに保存されます。
日付、時刻、IPアドレス、および動作の情報が保存されます。

保存されたルートの情報は、プログラムがインストールされたフォルダ内に存在します。
ファイル名：Network_HistoryReport.txt



❶ 日付：動作の日付

❷ 時刻：動作の時刻

❸ IPアドレス：操作されたプロジェクタのIPアドレス

❹ 動作：プロジェクタの動作状態

メモ

TAXAN